

緑陽台認定こども園園長だより

令和3年10月26日 緑陽台認定こども園 No.14

10月のお誕生会

10月13日(水) 10月生まれさんのお誕生会がおこなわれました。10月生まれのお誕生児さんは全員で8名でした。

自己紹介で以上児さんも未満児さんも「大きくなったらなりたいもの」を「プロ野球選手」や「プリキュア」「プリンセス」と教えてくれましたよ。ごきげんうかがいのお歌やハッピーバースデーのお歌をみんなで歌いました。令和3年度も後半になり、お誕生会も今月で7回目となります。みんなでお歌を歌うことが上手になりました。学年やクラスが違って、みんなで声をそろえて元気いっぱいのお歌が歌えるようになりました。

お誕生会のお楽しみは、ともか先生が、絵本「ばけばけばけばけばけたくん」の変身シアターをしてくれました。食いしん坊のおばけのばけたくんが食べ物を食べるたびに、ばけたくんの身体が食べ物に変身してしまいます。ばけたくんが食べ物を食べるたび、次はどんな身体になるのかな?と期待いっぱい♡ ばけたくんが変身した姿が面白くて、笑い声をあげながら、夢中になって見ていた子どもたちでした。



大きなお口「あ〜ん」



より延期になっていた歯科検診が行われました。未満児さんはお医者さんの姿を見て泣き出してしまうお友だちもいましたが、みんな頑張りました。以上児さんは、さすがお兄さんお姉さんですね☆「よろしくお願いします。」のあいさつをして大きなお口で検診を受けることができましたよ。お子さんの歯科検診の結果は先日プリントで持ち帰りましたので、ご確認ください。

10月12日(火)
緊急事態宣言に



【歯科検診の様子】



年少さんも「体育指導」 10月11日(月)

こちら、緊急事態宣言による行事の延期により、年少さんの体育指導は今年度初めての活動となりました。年長・年中のお兄さんお姉さんが体育指導をしているところを何度か見て、「何しているのかな?」と興味を持っていたお友だちもいたようです。

指導して下さるジュニアスポーツクラブの林先生(通称:しんちゃん先生)とも元気にご挨拶をして、初めての体育指導が始まりました♪

この日の指導内容は「サーキット」でした。しんちゃん先生のお話をよく聞いて、走ったり、ジャンプしたり、マットの上で寝転んだり、楽しみながら身体を動かしましたよ。はじめはどんなことをするのかドキドキしていたお友だちも、しんちゃん先生の楽しい指導でいつの間にか笑顔で参加していました。



【年少体育指導の様子】



はみがき指導



10月15日(金)年長児対象のはみがき指導がありました。音更町保健センターから保健師さんと歯科衛生士さんが来てくれて、はみがきの大切さやお菓子の食べ方などについて教えてくださいました。「甘いお菓子を食べた後にはみがきをしなかったら・・・? ムシバイ菌がやってきて、歯を溶かしたり穴をあけたりするんだよ」というお話をパネルシアターで見せてくれました。

そのあとは、みんなが普段食べたり飲んだりしているジュースやお菓子の中には、どのくらいお砂糖が入っているのかな?? をお菓子やお砂糖の実物を使いながらわかりやすく教えてくださいました。子どもの一日の砂糖目安の量は10グラムと言われているそうです。市販されているお菓子には10グラムを遥かに超える量の砂糖が入っているのだそうです。(例えば、ポッキー1袋には砂糖23g・カルピスウォーター500mlには砂糖55g入っているそうですよ!!) 普段何気なく食べているものにはたくさんの砂糖が入っているということがわかりました。「みんなが大好きなアイスクリームも一つ食べると砂糖が22g入っているんだよ」というお話を聞いて、「えー!! もうアイス食べるのやめる!」と発言していた子もいました。

最後に歯ブラシを使って、ブラッシングの指導もしていただきました。コロナウイルス感染症対策のためマスクをしたまま、歯ブラシの持ち方や手首の動かし方などを歯科衛生士さんと一緒に行いました。小学校2年生くらいまでは大人の仕上げ磨きが必要なのだそうです。ご家庭でもぜひ意識してみてくださいね。



合同リズム

10月20日(水)ぞう組・きりん組・こあら組・ぱんだ組合同でリズムをしました。日々クラスでも取り組んできているリズムですが、この日はリズムをするときのお約束(自分たちの順番ではない時には壁パタンで三角座りをして待つことなど)を再確認して、リズムの動きも体のどこに力を入れたら上手にできるのかをひとつひとつ確認しながら行いました。

ぞう組さん・きりん組さんのお手本を見て「自分たちも!」と頑張るこあら組さん・ぱんだ組さんのお友だちです。異年齢交流で良い刺激となりました。



僕たち私たちもリズム

10月21日(木)うさぎ組・りす組と一緒にリズムあそびをしました。前日の以上児さんの合同リズムを見学して刺激をもらっていた未満児さん。お兄さんお姉さんのように壁パタンで順番を待ったり、元気いっぱい走り回ったりする姿がかわいらしかったですよ。

うさぎ組さんはりす組の先生に「お兄さん・お姉さん」と呼ばれて、嬉しくて嬉しくて、お兄さんお姉さん気分頑張っていました😊



リズムあそびについて

緑陽台認定こども園では、心身共に健全な身体作りを目指して日頃の保育にリズムあそびを取り入れています。人の成長・発達には全身を使った活動の経験が何よりも大切となります。

リズム遊びは0才~5, 6才に至るまでの首・背筋・腰・足・腕・手などの基礎的な動きをとらえ、リズムに合わせて楽しく身体を動かしながら行う身体作りです。

人間は、寝返り→ハイハイの過程を経て二足歩行を獲得します。“歩くこと”を獲得し、足の裏を使って激しく動き回ることにより“土ふまず”もでき“脳”も発達してくると言われています。散歩やリズム運動は毎日欠かせないことなのです。

リズムあそびでは、子どもたちが全身を使い伸び伸びと躍動することによって、手足の筋肉から脳に刺激を与え喜びの表情が生まれると言われています。身体作りと同時に子どもたちの「自分を表現する力」を大切に組み込んでいます。

発達年齢に合わせて徐々に様々なリズムを取り入れ、年長組での到達点『しなやかな身体作り』を目標に取り組んでいます。